

SWEEP

[無料公開用 抜粋版]
**Fintech:
Quarterly Trend Report**

2023Q4



本レポートの位置づけ

無料公開用は
Quarterly Trend Report
の一部を抜粋したもの

発行レポート

Weekly Flash Report

Monthly Highlight Report

Quarterly Trend Report

レポートで
得られること

1週間における調達実績の確認と、注目すべきスタートアップのビジネス内容の分析結果を踏まえ、Insightとして自社ビジネスに活かすべき点を簡潔に把握できる

週次レポートの積み上げとして、注目すべきハイライトを効率的に把握できる。また、注目すべき分野におけるスタートアップのユニークネスやビジネスモデル分析を把握できる

四半期の調達動向や推移を確認できる。また、四半期における調達動向が盛んな分野の深掘り分析や、主要なトピックを学べ、更に自社ビジネスに活かせる有望な事業機会の情報を得られる

レポートの
コンテンツ

- Weekly Update
- 調達実績
- 注目スタートアップ分析
- 主要トピック解説
- Weekly Insight

- 月次アップデート
- 資金調達実績トレンド
- 注目分野のスタートアップ分析

- Quarterly Update
- 資金調達実績トレンド
- 注目分野の深掘り分析
- ターゲット大企業の投資動向分析
- 四半期主要トピック解説
- 有望な事業機会に関する考察
- Quarterly Insight

*Source: 各種データベース+公開情報より弊社作成

構成

■ エグゼクティブサマリ	4
■ フィンテック業界の分野一覧	5
■ フィンテック業界の資金調達実績：全体トレンド	6
■ フィンテック業界の資金調達実績：ターゲット VC動向の分析	8
■ 注目分野のスタートアップ事例	
- Frec	9
- Black Ore	10
- Necto	11
- Andalusia Labs	12
- Vestwell	13
■ ターゲット大企業の投資動向	14
■ お問い合わせ先	18

エグゼクティブサマリ

フィンテック業界の資金調達実績：全体トレンド

対象Qでのフィンテック業界における世界での調達額は\$9.85B。うち、個人向けフィンテックは\$3.89B（39.5%）、法人向けフィンテックは\$5.96B（60.5%）と法人向けの割合が多い
対象Qの投資額\$9.85Bのうち、個人向け資産管理（18.8%）・経理財務向け業務効率化（18.2%）の割合が大きい。前Qの\$9.14Bからは増加している

フィンテック業界の資金調達実績：ターゲットVC動向の分析

個人向け決済・金融サービス向けインフラ・レグテック・法人向け資産管理は、全体の動向と比較し、ターゲットVCがリード投資家として関与した案件での比率が高い。一方、個人向け資産管理は、全体の動向と比較し、ターゲットVCがリード投資家として関与した案件での比率が低い

注目分野のスタートアップ事例

個人向け資産管理：Frecはダイレクト・インデックス投資を通じ、安価な手数料での資産形成を支援する
経理財務向け業務効率化：Black Oreは、会計事務所向けにAIを活用し税務申告書作成・審査プロセスの支援を行う
金融サービス向けインフラストラクチャー：Nectoは銀行APIアグリゲーションサービス「BANKLYNC」を提供する
法人向け資産管理：Vestwellは小～中規模の法人や非営利団体向けに退職金プラン関連ソリューションを提供する
レグテック：Andalusia Labsは、デジタル資産を管理するブロックチェーンソフトウェアを提供する

ターゲット大企業の投資動向

対象Qでは、JP Morgan Chase、Citi Bank、American Expressの関連企業がフィンテック系スタートアップに対する投資を実施している

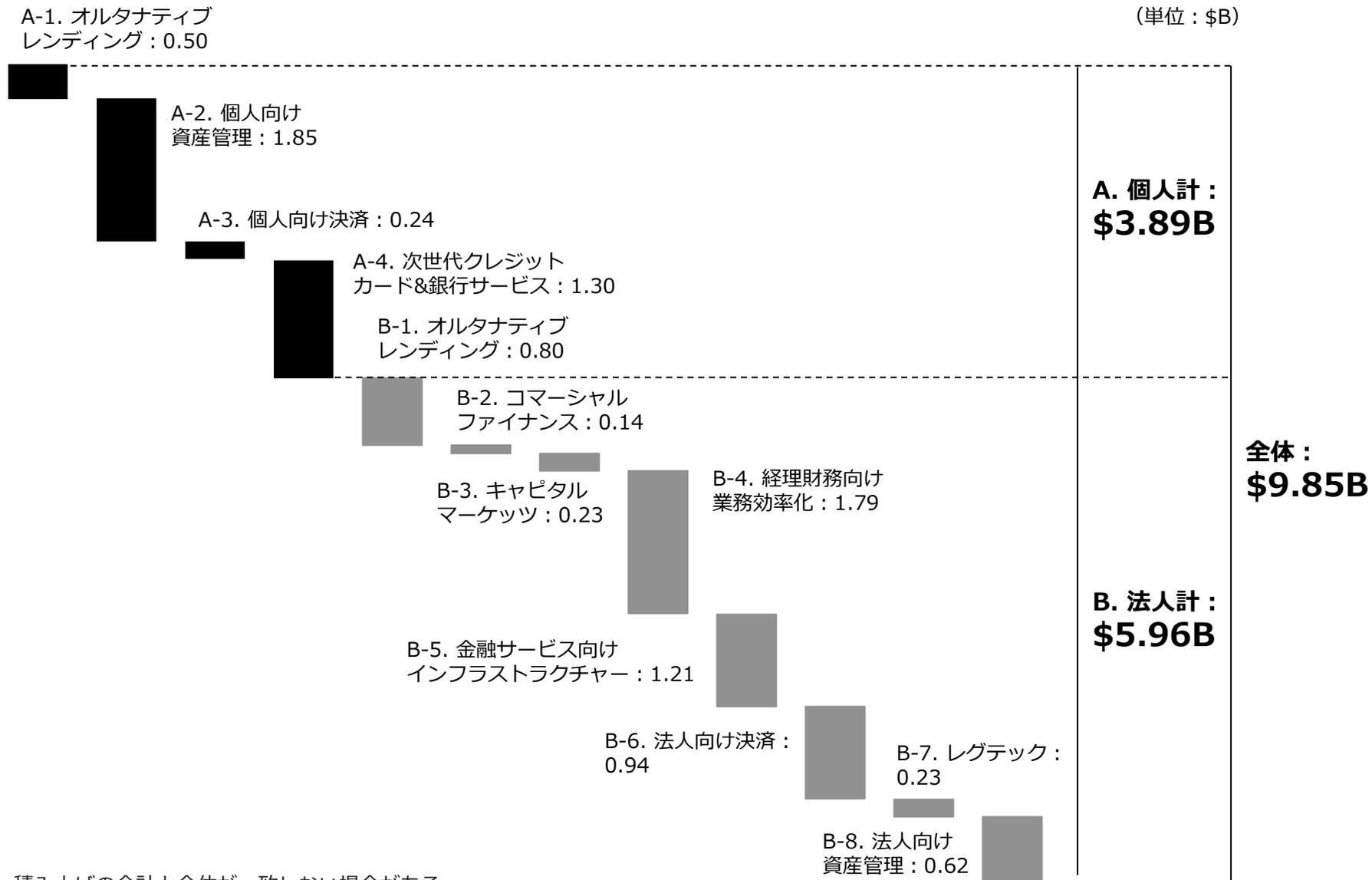
フィンテック業界の分野一覧

大分野	中分野	中分野定義	企業例
A. 個人向け フィンテック	A-1. 個人向けオルタナ ティブレンディング	個人向けに従来の銀行等からの融資に代わる、新しい形態の融資方法を提供する企業	
	A-2. 個人向け資産管理	個人向けに財産や資産の管理、投資、貯蓄などの金融サービスをテクノロジーを用いて革新的に提供する企業	
	A-3. 個人向け決済	個人向けの次世代決済サービスを提供する企業	
	A-4. 次世代クレジット カード&銀行サービス	消費者向けの次世代クレジットカード及び銀行関連サービスを提供する企業	
B. 企業向け フィンテック	B-1. 法人向けオルタナ ティブレンディング	法人向けに従来の銀行等からの融資に代わる、新しい形態の融資方法を提供する企業	
	B-2. コマーシャル ファイナンス	法人向けにビジネス成長、資金調達、財務管理のニーズを満たすために利用する金融サービスを提供する企業	
	B-3. キャピタルマーケット	法人が資金を調達/取引するサービスやプラットフォームを提供する企業	
	B-4. 経理財務向け 業務効率化	財務担当者とそのチームが日常業務を支援し、意思決定を補完するために使用するソフトウェアを提供する企業	
	B-5. 金融サービス向け インフラストラクチャー	主に金融サービス業界の法人向けにさまざまな金融取引やサービスを支える基盤となる技術、プロセス、システムを提供する企業	
	B-6. 法人向け決済	法人向けに次世代決済サービスを提供する企業	
	B-7. レグテック	法人向けに規制やコンプライアンスに関連する業務プロセスを改善し、効率化するためのソフトウェアを提供する企業	
	B-8. 法人向け資産管理	法人向けに自社、富裕層、従業員の資産管理や財務プランニングを支援するために利用するソフトウェアを提供する企業	

フィンテック業界の資金調達実績：全体トレンド（対象Q調達額）

対象Qでのフィンテック業界における世界での調達額は\$9.85B

うち、個人向けフィンテックは\$3.89B、法人向けフィンテックは\$5.96Bと法人向けの割合が多い



注：個別の分野は四捨五入処理を行っているため、積み上げの合計と全体が一致しない場合がある

フィンテック業界の資金調達実績：全体トレンド

対象Qの投資額は\$9.85Bであり、個人向け資産管理・経理財務向け業務効率化の割合が大きい。前Qの\$9.14Bから増加

個人向けフィンテックでは、中分野別に見ても軒並み調達額は増加

一方で、法人向けフィンテックでは全体としては増加トレンドであるも、オルタナティブレンディング・キャピタルマーケット・レグテックは前Qに比べ調達額が減少

大分野	中分野	調達額			対象Qにおける1社あたり調達額		対象Q構成比
		前Qと対象Qにおける調達額 [\$B]		変化	調達社数 [社]	1社あたり調達額 [\$M/社]	
		前Q	対象Q				
A. 個人向けフィンテック	A-1. オルタナティブレンディング	0.26B	0.50B	▲	35	14M	5%
	A-2. 個人向け資産管理	1.79B	1.85B	▲	151	12M	19%
	A-3. 個人向け決済	0.20B	0.24B	▲	25	10M	2%
	A-4. 次世代クレジットカード&銀行サービス	0.69B	1.30B	▲	39	33M	13%
B. 法人向けフィンテック	B-1. オルタナティブレンディング	1.31B	0.80B	▲	55	15M	8%
	B-2. コマーシャルファイナンス	0.12B	0.14B	▲	22	6M	1%
	B-3. キャピタルマーケット	0.98B	0.23B	▲	56	4M	2%
	B-4. 経理財務向け業務効率化	0.98B	1.79B	▲	33	54M	18%
	B-5. 金融サービス向けインフラストラクチャー	0.82B	1.21B	▲	76	16M	12%
	B-6. 法人向け決済	0.74B	0.94B	▲	54	17M	10%
	B-7. レグテック	0.65B	0.23B	▲	13	17M	2%
	B-8. 法人向け資産管理	0.60B	0.62B	▲	56	11M	6%

注：個別の分野は四捨五入処理を行っているため、積み上げの合計と全体が一致しない場合がある

\$9.14B **\$9.85B** ▲ **615** **\$16M** (平均) **100%**

フィンテック業界の資金調達実績：ターゲットVC動向の分析

金融サービス向けインフラ・レグテック・法人向け資産管理は、全体の動向と比較し、ターゲットVCがリード投資家として関与した案件での比率が高い

一方、個人向け資産管理は、全体の動向と比較し、ターゲットVCがリード投資家として関与した案件での比率が低い

■ 構成比10%以上
■ 構成比ギャップ5%pt以上
■ 構成比ギャップ▲5%pt以下

大分野	中分野	ターゲットVCがリード投資家として関与した案件		全案件 構成比 (b)	構成比ギャップ 構成比 (a-b)	
		対象Qにおける調達額 [\$M]	構成比 (a)			
A. 個人向け フィンテック	A-1. オルタナティブ レンディング	28M	4%	5%	▲1%pt	
	A-2. 個人向け 資産管理	72M	10%	19%	▲9%pt	事例後述
	A-3. 個人向け 決済	50M	7%	2%	4%pt	
	A-4. 次世代クレジット カード&銀行サービス	75M	10%	13%	▲3%pt	
B. 法人向け フィンテック	B-1. オルタナティブ レンディング	20M	3%	8%	▲5%pt	
	B-2. コマーシャル ファイナンス	0	0%	1%	▲1%pt	
	B-3. キャピタル マーケット	20M	3%	2%	0%pt	
	B-4. 経理財務向け 業務効率化	100M	13%	18%	▲5%pt	事例後述
	B-5. 金融サービス向け インフラストラクチャー	128M	17%	12%	5%pt	事例後述
	B-6. 法人向け決済	69M	9%	10%	0%pt	
	B-7. レグテック	63M	8%	2%	6%pt	事例後述
	B-8. 法人向け 資産管理	125M	17%	6%	10%pt	事例後述
		\$749M	100%	100%		

注：個別の分野は四捨五入処理を行っているため、積み上げの合計と全体が一致しない場合がある

注目分野のスタートアップ事例①：Frec

会社名

Frec

FREC

設立年

2021年

本社所在地

アメリカ・カリフォルニア

累計調達額

\$26.4M

対象Qの調達額

\$26.4M

対象Q調達の主要投資家

Conversion Capital,
Greylock, Social Leverage

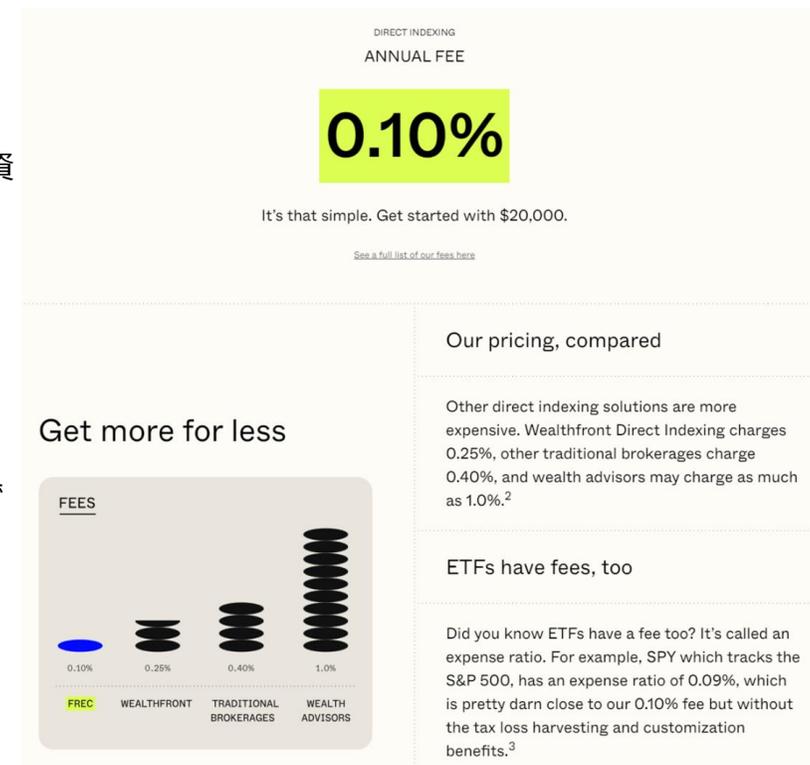
事業内容

会社概要

- Frecは、洗練された投資戦略をシンプルかつアクセスしやすい形で提供する企業であり、ダイレクト・インデックスに関する金融商品をメインで提供する
- ダイレクトインデックスは、S&P500などの指数に連動する投資成果を目指すインデックス投資と同等のリターンを目指しながら、ポートフォリオの株式構成を投資家毎にカスタマイズできる投資手法である

サービス内容

- Frecの主要サービスは「Frec Direct Indexing」で、ダイレクト・インデックスの一種である
- S&P500やNASDAQ100指数を目指しながら、SDGsに積極的ではない銘柄は除外する、たばこ事業を展開する銘柄は避けるなど、自分用にカスタマイズしたポートフォリオが作成できる
- 競合他社のダイレクト・インデックスの年間費用が投資額の0.25%程である一方で、当社の「Frec Direct Indexing」の年間費用は投資額の0.1%と安価な特長である
- 業界低水準の金利でポートフォリオを与信に借入ができ、例えば\$25,000の借入を行う場合、競合他社の平均金利は13.53%/年となるが、当社は6.33%/年と低い



注目分野のスタートアップ事例②：Black Ore

B-4. 経理財務向け業務効率化
27. 税務/会計/監査業務効率化

会社名

Black Ore



設立年

2022年

本社所在地

アメリカ・オースティン

累計調達額

\$60.0M

対象Qの調達額

\$60.0M

対象Q調達の主要投資家

Andreessen Horowitz, Founders Fund, General Catalyst, Gokul Rajaram, Jason Gardner, Khosla Ventures, LionBird, Mark Britto, Max Levchin, Oak HC/FT, SciFi VC, SVA, Thomas Glocer, Trust Ventures, Vikram Pandit

事業内容

会社概要

- Black Oreは、会計士（CPA）を抱える会計事務所向けに、AIを活用し税務申告書作成・審査プロセスの支援を行う「Tax Autopilot」を提供する
- 将来的には、資産管理・ファイナンシャルプランニング・保険サービスに対してもサービスを拡大していくことを予定している

サービス内容

- 税務申告書作成・審査プロセスのAI支援プラットフォームである「Tax Autopilot」は、公認会計士が行うが時間的な付加価値の低いデータ入力やエラーチェックの業務を代替し、より戦略的な会計・税務アドバイザーとして活動することを支援するためのサービスである
- これまで人手によって時間を要し数日かかっていたが業務が、本サービスを使用することで数秒まで短縮可能である
- 競合する手段である事務作業のアウトソーシングやOCRによる入力に比べて以下の利点を持つ
 - AIによる自動処理を行うため、人手での実施に比べ精度が高く・要する時間が少ない
 - 税務申告に関連する法規制の変更をリアルタイムで検知し、税務戦略に反映することが出来る

How Black Ore compares to the alternatives

	Turn Away Clients	Temporary Staffing	Offshore Outsourcing	Onshore Contractors	OCR & Data Entry Staff	lo
Modern Technology						✓
Accuracy of Returns		✓		✓		✓
Completeness of Returns		✓	✓	✓		✓
Turnaround Speed		✓	✓	✓	✓	✓
Pricing & Affordability	✓		✓	✓	✓	✓
Security & Compliance		✓		✓	✓	✓

Legend: ✓ High, ✓ Medium

注目分野のスタートアップ事例③：Necto

会社名

Necto



設立年

2023年

本社所在地

アメリカ・ニューヨーク

累計調達額

\$8.0M

対象Qの調達額

\$8.0M

対象Q調達の主要投資家

AFG Partners, Avenir Growth Capital, Communitas Capital Partners, Edison Partners, Nyca Partners, Point72 Ventures, Vine Ventures

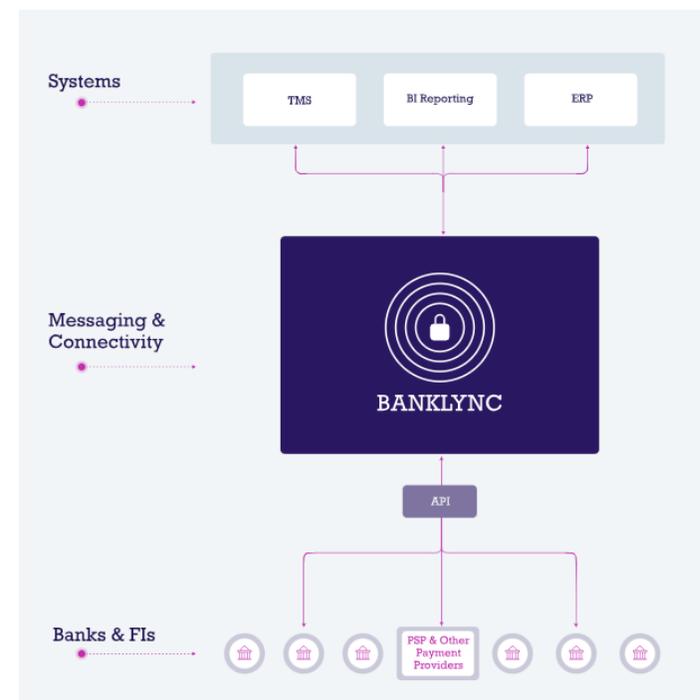
事業内容

会社概要

- Nectoは、一般企業・銀行・ERPベンダー・PSP（決済サービスプロバイダ）等の企業を対象に、金融メッセージングに関連する次世代サービスである銀行APIアグリゲーションサービス「BANKLYNC」を提供する
- グローバルな財務運営の変革支援を目的とし、複雑な銀行API接続の問題を解決し、企業が銀行データに簡単かつ安全にアクセスできるようにすることで、財務運営の効率化を実現する

サービス内容

- Nectoのサービスは、複数の銀行とのリアルタイム接続を可能にするセキュアなAPIアグリゲーターを中心に展開される
- 本プラットフォームは、異なるデータフォーマットを自動的に標準化し、企業の既存システムとのシームレスな統合を実現する
- 最先端のセキュリティプロトコルにより、データの安全性が保証され、企業はITリソースの大幅な削減とともに、財務データのリアルタイム管理を享受できる
- 企業は銀行APIの構築に伴う時間・コスト・労力を削減し、ビジネスの迅速化を図ることができる



注目分野のスタートアップ事例④：Andalusia Labs

B-7. レグテック
33. レグテック

会社名

Andalusia Labs



設立年

2021年

本社所在地

アラブ首長国連邦・アブダビ

累計調達額

\$51.5M

対象Qの調達額

\$48.0M

対象Q調達の主要投資家

Bain Capital Ventures,
Digital Currency Group,
Framework Ventures,
Lightspeed Venture
Partners, Mubadala,
Pantera Capital

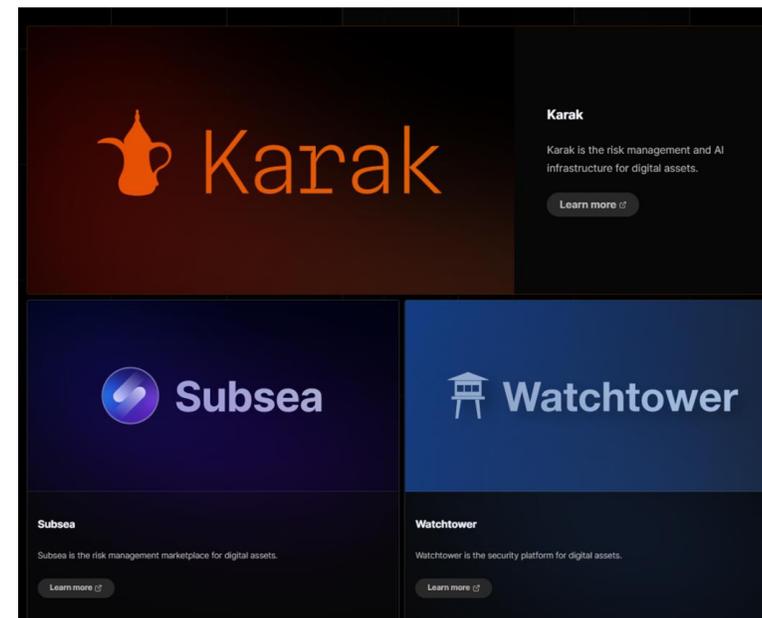
事業内容

会社概要

- Andalusia Labsは、google、AWS、Goldman sachs、Twitterなどの大手企業出身のメンバーで構成され、数十億ドル規模のデジタル資産を管理するソフトウェアを提供する
- 機関・開発者・消費者に対してデジタル資産のサポートを行うことを目的とし、リスク管理ソリューションによりハッキングを防止することで、金融基盤の安定化を実現する

サービス内容

- 3種類のソフトウェア「karak」「Watchtower」「Subsea」を提供する
- 「Karak」はレイヤー2モジュラー型ブロックチェーン（ブロックチェーンの基本層であるレイヤー1とは別に機能し、処理をブロックチェーン外で行う事で処理速度に優れる技術）であり、大幅な手数料の削減・機能拡張・金融データ管理を支援する。トランザクション手数料は0.15ドルである（ETHの約10%）
- 「Watchtower」は、デジタル資産のセキュリティプラットフォームであり、不正アクセス防止・取引データのセキュリティ強化・データ暗号化を支援する
- 「Subsea」は、デジタル資産のリスク管理マーケットプレイスであり、リスク評価、モニタリングに関するツールやサービスを提供する。100以上のアプリケーションやブロックチェーンと統合されたシステムを構築し、他社サービスに比べ幅広い連携先を持つ



注目分野のスタートアップ事例⑤：Vestwell

B-8. 法人向け資産管理 35. 法人向け投資管理ツール

会社名

Vestwell



設立年

2016年

本社所在地

アメリカ・ニューヨーク

累計調達額

\$237.5M

対象の調達額

\$125.0M

対象調達の主要投資家

Blue Owl, Fin Capital, FinTech Collective, HarbourVest Partners, Lightspeed Venture Partners, Primary Venture Partners

事業内容

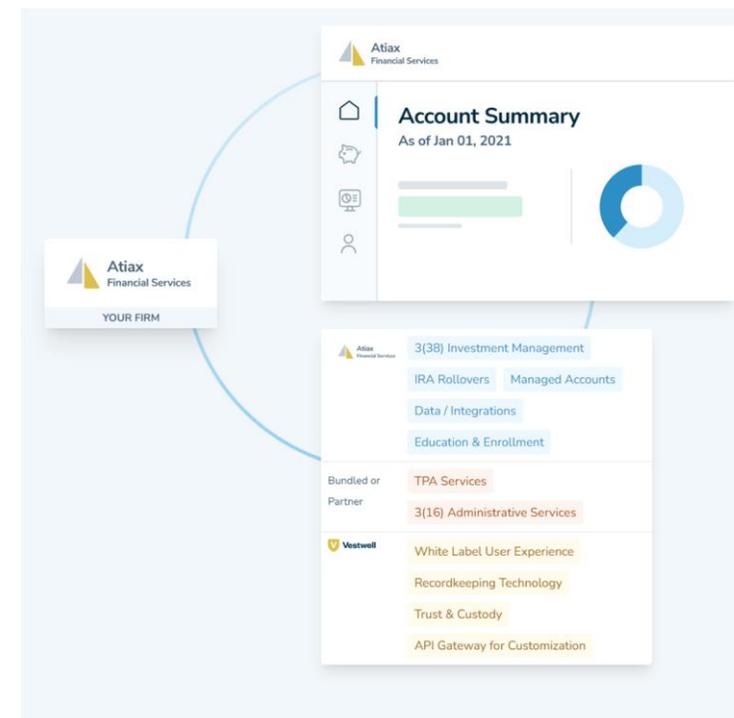
会社概要

- Vestwellは、小規模～中規模の法人や非営利団体、中でもファイナンシャル・アドバイザー（FA）、PEO*、金融機関などのパートナーに対して、退職金に関連した拡張性の高いプラットフォームを提供し、退職金プランの効率化を実現する

サービス内容

- Vestwellは、操作性に優れたプラットフォームを提供し、最小限の手間でプラン設定が可能であるため、専門的知識を持つ退職金管理担当を置きにくい小規模～中規模の法人に向く
- 以下3種類の退職金プラットフォームを提供する
 - MEP（Multiple Employer Plan）：複数の雇用主が参加する職域年金プランであり、複数社を束ねることで、小規模事業者が単体では利用しにくい大規模プラン並みに優良な運用商品や効率的で低コストな管理サービスの提供を受けられる
 - PEP（Pooled Employer Plan）：MEPの内容に加え、PPP（Pooled Plan Provider）と呼ばれる管理者が計画の運営や投資に関する裁量を持って実行してくれる
 - GoP（Group of Plan）：各小規模事業者が独自の退職金制度を持ちつつ、従業員の福利厚生を詳述したレポート（フォーム5500）を提出することで、優良な運用商品や低コスト管理サービスを享受できる
- 従業員に対してHSA（医療貯蓄口座）やIRA（個人退職金口座）を利用した資産形成を提案し、退職後の貯蓄を支援する

注：PEOとはプロフェッショナル・エンプロイヤー・オーガニゼーションの略称であり、HR業務の外部委託を引き受けるサービス



ターゲット大企業の投資動向

業界	ターゲット大企業	対象Qの投資件数	対象Qの主要投資内容
銀行/カード	JP Morgan Chase	1件	<ul style="list-style-type: none"> ● B-4. 経理財務向け業務効率化 : Candex
	Bank of America	0件	
	Citi Bank	8件	
	American Express	1件	
	Capital One	0件	
損害保険	AXA	0件	<ul style="list-style-type: none"> ● B-4. 経理財務向け業務効率化 : Candex
	Allianz	0件	
	Munich Re	0件	
他業種 (小売)	Walmart	0件	
	Amazon	0件	

フィンテック業界の分野一覧 (1/3)

大分野	中分野	小分野	小分野定義
A. 個人向け フィンテック	A-1. 個人向けオルタナティブレンディング 個人向けに従来の銀行等からの融資に代わる、新しい形態の融資方法を提供する企業	1. 個人向けマイクロレンディング	個人向けに従来の融資よりも小口で小規模な金額の融資サービスを提供する企業
		2. 個人向け不動産レンディング	個人向けに不動産取引のための融資や資金を提供する企業
		3. 個人向けマーケットプレースレンディング	銀行等の金融機関を介さずに、オンラインプラットフォームを介して借り手と貸し手を結びつける個人向けの金融サービスモデル
	A-2. 個人向け資産管理 個人向けに財産や資産の管理、投資、貯蓄などの金融サービスをテクノロジーを用いて革新的に提供する企業	4. オルタナティブ投資	個人向けに、伝統的な資産クラス（株式、債券、現金など）以外の異なるタイプの投資を提供する企業
		5. 証券	個人向けに証券の売買、投資アドバイスの提供、資産管理などのブローカレッジ業務を支援するソフトウェアを提供する企業
		6. デジタル投資/資産運用アドバイザリー	個人向けに、テクノロジーを用いた投資アドバイス及び資産運用を提供する企業
		7. 個人向け投資効率化ツール	個人向けに投資活動を効率化するツールやソフトウェアを提供する企業
	A-3. 個人向け決済 個人向けの次世代決済サービスを提供する企業	8. デジタル投資/資産運用アドバイザリー	個人向けに、テクノロジーを用いた投資アドバイス及び資産運用を提供する企業
		9. 融資&個人間決済	個人間の金銭の貸し借り及び送金サービスを提供する企業
	A-4. 個人向け次世代クレジットカード &銀行サービス 消費者向けの次世代クレジットカード及び銀行関連サービスを提供する企業	10. ポイント&ウォレット	企業が顧客を引きつけ、維持し、報酬を提供して、顧客のロイヤリティを高める個人向けのプログラムや、モバイルを通じてデジタル決済を提供する企業
		11. クレジットカード&BNPL (Buy Now Pay Later)	個人向けに次世代クレジットカードサービスを提供したり、BNPL (Buy Now, Pay Later) サービスを提供する企業
			12. 個人向けデジタルバンキング

フィンテック業界の分野一覧 (2/3)

大分野	中分野	小分野	小分野定義
B. 法人向け フィンテック	B-1. 法人向けオルタナティブレンディング 法人向けに従来の銀行等からの融資に代わる、新しい形態の融資方法を提供する企業	13. コマーシャルレンディング	法人向けに次世代の消費者向け融資サービスを提供する企業
		14. 法人向けマイクロレンディング	法人向けに従来の融資よりも小口で小規模な金額の融資サービスを提供する企業
		15. 法人向け不動産レンディング	法人向けに従来の融資よりも小口で小規模な金額の融資サービスを提供する企業
		16. マーケットプレースレンディング	銀行等の金融機関を介さず、オンラインプラットフォームを介して借り手と貸し手を結びつける法人向けの金融サービスモデル
		17. アンダーライティング&信用スコアリング	法人向けに次世代引き当てソリューションや信用スコア計算を提供する企業
	B-2. コマーシャルファイナンス 法人向けにビジネス成長、資金調達、財務管理のニーズを満たすために利用する金融サービスを提供する企業	18. 法人向けデジタルバンキング	法人向け（主に中小企業）銀行業務を効率的に実行し、モバイルやオンラインで口座を管理し、金融取引を行う手段を提供する企業
		19. 非希釈化ファイナンス	法人向けに希薄化しない種類の資金提供を行う企業
	B-3. キャピタルマーケット 法人が資金を調達/取引するサービスやプラットフォームを提供する企業	20. オルタナティブキャピタル	法人向けに伝統的な金融機関や資本市場以外の資金調達ソースを提供する企業
		21. インフラストラクチャー	法人向けに、キャピタル・マーケットにおける各種インフラ関連業務を支援するソフトウェアを提供する企業
		22. データ&分析	法人向けに、キャピタル・マーケットにおける各種分析/調査業務を支援するソフトウェアを提供する企業
23. トレーディング		法人向けに、キャピタル・マーケットにおける各種トレーディング業務を支援するソフトウェアを提供する企業	

フィンテック業界の分野一覧 (3/3)

大分野	中分野	小分野	小分野定義
B. 法人向け フィンテック	B-4. 経理財務向け業務効率化 法人向けに従来の銀行等からの融資に代わる、新しい形態の融資方法を提供する企業	24. 給与関連業務効率化	法人向けに給与関連業務を支援するソフトウェアを提供する企業
		25. 経費関連業務&買掛金/売掛金管理業務効率化	法人向けに経費関連業務及び買掛金/売掛金管理を支援するソフトウェアを提供する企業
		26. 予算計画/管理業務効率化	法人向けに予算計画/管理を支援するソフトウェアを提供する企業
		27. 税務/会計/監査業務効率化	法人の税務/会計/監査業務を支援するソフトウェアを提供する企業
	B-5. 金融サービス向けインフラストラクチャー 主に金融サービス業界の法人向けにさまざまな金融取引やサービスを支える基盤となる技術、プロセス、システムを提供する企業	28. エンタープライズアーキテクチャ	主に金融サービス業界の法人向けに金融取引の実行、情報共有、セキュリティ、規制順守を支える基盤となる技術、プロセス、システムを提供する企業
		29. プラットフォーム&API	主に金融サービス業界の法人向けにAPI関連ソリューションを提供する企業
	B-6. 法人向け決済 法人向けに次世代決済サービスを提供する企業	30. B2B決済	法人向けに法人間の決済/送金を支援するソフトウェアを提供する企業
		31. クロスボーダー決済&外国為替取引	法人向けに法人間の国際決済と外国為替取引を支援するソフトウェアを提供する企業
		32. 支払い処理&POSシステム	法人向けに支払い処理とポイントオブセール（POS）システムに関連するソフトウェアと一部ハードウェアを提供する企業
	B-7. レグテック 法人向けに規制やコンプライアンスに関連する業務プロセスを改善し、効率化するためのソフトウェアを提供する企業	33. レグテック	法人向けに規制やコンプライアンスに関連する業務プロセスを改善し、効率化するためのソフトウェアを提供する企業
	B-8. 法人向け資産管理 法人向けに自社、富裕層、従業員の資産管理や財務プランニングを支援するために利用するソフトウェアを提供する企業	34. 法人向けデジタル投資/資産運用アドバイザー	法人向けにフィナンシャルアドバイザーが効果的に顧客に対して助言を提供し、投資ポートフォリオを管理し、財務計画を最適化する業務を支援するソフトウェアを提供する企業
		35. 法人向け投資管理ツール	法人向けに自社の投資業務を効率化するために利用するソフトウェアを提供する企業

お問い合わせ先

- ❑ **サービスサイトURL**
<https://da-sweep.com/>
- ❑ **お問い合わせ先メールアドレス**
sweep@dots-and.com
- ❑ **運営会社**
dots. and株式会社
<https://dots-and.com/>

SWEEP

